

Polypeptide (VIP) の生合成過程とその調節. 第55回日本生化学会大会, 1982, 10, 大阪.

17) 渡辺 誠, 伊藤信行, 岡本 宏: Glucose による Proinsulin 合成誘導の翻訳機構の解析. 第55回日本生化学会大会, 1982, 10, 大阪.

18) 星野 稔, 矢内原 昇, 日置善雄, 萩野昇一, 矢内原千鶴子, 岡本 宏: ヒト神経芽細胞培養細胞における VIP の生合成. 第55回日本生化学会大会, 1982, 10, 大阪.

19) 野瀬 清, 岡本 宏: 正常および癌化ヒトセイ芽細胞株の Poly (ADP-Ribose) 合成酵素活性と DNA nick との相関. 日本組織培養学会第54回研究会, 1982, 10, 修善寺.

生 化 学 (2)

教 授 藤 岡 基 二
助 教 授 小 川 宏 文
助 手 五 味 知 治
文部技官 高 田 義 美

◆ 著 書

1) 藤岡基二 (分担): 「臨床酵素ハンドブック」馬場茂明他編, 講談社サイエンティフィック, 1982.

2) 藤岡基二 (分担): 「医科学大辞典」武見太郎他編, 講談社, 1982.

3) 小川宏文 (分担): 「臨床酵素ハンドブック」馬場茂明他編, 講談社サイエンティフィック, 1982.

4) 小川宏文 (分担): 「医科学大辞典」武見太郎他編, 1982.

5) 藤岡基二 (分担): 「酵素ハンドブック」上代淑人他編, 朝倉書店, 1982.

◆ 原 著

1) Miyamoto S., Ogawa H., Shiraki H. and Nakagawa H.: Guanine deaminase from rat brain. Purification, characterization, and contribution to ammoniogenesis in the brain. *J. Biochem.* **91**: 167-176, 1982.

2) Kishimoto R., Gomi T., Izaike Y., Nagai K. and Nakagawa H.: A novel nuclear protein in rat ventral prostate. Androgen-dependent and age-related change. *Biochim. Biophys. Acta* **718**: 165-171, 1982.

3) Ogawa H. and Fujioka M.: Purification and properties of glycine *N*-methyltransferase from rat liver. *J. Biol. Chem.* **257**: 3447-3452, 1982.

4) Gomi T. and Fujioka M.: Inactivation of rat liver *S*-adenosylhomocysteinase by iodoacetamide. *Biochemistry* **21**: 4171-4176, 1982.

5) Ogawa H. and Fujioka M.: Induction of rat liver glycine methyltransferase by high methionine diet. *Biochem. Biophys. Res. Commun.* **108**: 227-232, 1982.

◆ 学 会 報 告

1) 小川宏文, 藤岡基二: ラット肝グリシンメチラーゼの活性は過剰メチオニン食で上昇する. 第55回日本生化学会大会, 1982, 10, 大阪.

2) 小川宏文, 石黒義久, 藤岡基二: ラット肝グアニド酢酸メチルトランスフェラーゼの精製と活性に必須な SH 基の解析. 第55回日本生化学会大会, 1982, 10, 大阪.

3) 高田義美, 藤岡基二: ラット肝 *S*-アデノシルホモシステイナーゼの必須アルギニン残基. 第55回日本生化学会大会, 1982, 10, 大阪.

4) 五味知治, 藤岡基二: ラット肝 *S*-アデノシルホモシステイナーゼ: アポ酵素と補酵素の結合. 第55回日本生化学会大会, 1982, 10, 大阪.

病 理 学 (1)

教 授 北 川 正 信
助 教 授 三 輪 淳 夫
助 手 村 井 嘉 寛

◆ 原 著 (第5輯記載洩れを含む)

1) 岩 喬, 綱村幸夫, 渡辺洋宇, 関 雅博, 永井 晃, 若狭 豊, 池田孝之, 北川正信: 原発性心内横紋筋肉腫の剔除手術の1例. *心臓* **13**: 219-224, 1981.

2) 浦山 博, 岩 喬, 渡辺洋宇, 佐藤日出夫, 木原鴻洋, 市橋 匠, 北川正信: 巨大気腫性嚢胞に合併した肺癌3例の知見. *胸部外科* **34**: 710-714, 1981.

3) Miwa A., Kitagawa M. and Tsuji M.: Histopathological study on early lesions of pancreaticoduodenal cancer. *Acta Pathol. Jpn.* **32**: 293-305, 1982.

4) 三輪淳夫: 臍頭十二指腸領域癌切除例における随伴性膵炎の病理. *胆と臍* **3**: 95-101, 1982.

5) 岩瀬孝明, 渡辺洋宇, 羽柴 厚, 岩 喬, 北川正信, 横浜外雄: 気管支内軟骨腫の1例. *日本胸部臨床* **37**: 137-141, 1982.

6) 河北公孝, 北川正信, 渡辺洋宇, 岩 喬 : 両側胸腺嚢腫の1例とその病理学的考察. 日本胸部臨床 37 : 142-146, 1982.

7) 佐藤日出夫, 渡辺洋宇, 前沢欣充, 酒徳光明, 小林弘明, 北川正信, 岩 喬 : 晩発性先天性食道気管支瘻の3手術治験例. 日本胸部臨床 41 : 236-241, 1982.

8) 渡辺洋宇, 佐藤日出夫, 岩 喬, 北川正信 : 一側無気肺を呈した mucoepidermoid carcinoma に対する気管・気管支形成術の経験. 気管支学 4 : 87-93, 1982.

9) 三笠桂一, 堅田 均, 白井史朗, 宮高和彦, 三上理一郎, 小西陽一, カレッド レシャード, 北野司久, 岡田静雄, 穴戸真司, 北川正信 : 石綿肺合併肺癌の一手術例—自験症例とその文献的考察—. 肺癌 22 : 181-189, 1982.

10) Okuda K., Himeno Y., Toyama T., Ohta M., Kitagawa M. and Sugai S. : Gamma heavy chain disease and giant lymph node hyperplasia in a patient with impaired T cell function. Jap. J. Med. 21 : 109-114, 1982.

11) Ito M., Sugiyama E., Akagawa N., Asanuma Y., Yano S., Yamamoto K., Kitagawa M., Naito T. and Masuyama S. : Immunological studies on an unusual case of primary pulmonary amyloidosis with hilar adenopathy. Jap. J. Med. 21 : 216-222, 1982.

12) 北川正信, 三輪淳夫 : 剖検肺からみた肺癌放射線治療の問題点. 第12回放射線による制癌シンポジウム—基礎と臨床との対話— 6. 肺癌治療はいかにあるべきか? 病理サイドから. 癌の臨床 28 : 1444-1448, 1982.

13) 北川正信 : 胸膜中皮腫. 臨床医 8 : 2331-2333, 1982.

14) 牧野哲也, 渡辺洋宇, 佐藤日出夫, 大平政樹, 清原 薫, 岩 喬, 松原藤継, 北川正信 : 縦隔に発生した平滑筋肉腫の2例. 日本胸部臨床 41 : 1094-1098, 1982.

15) 渡辺洋宇, 佐藤日出夫, 小林弘明, 松原藤継, 北川正信 : 気管・気管支発生 of carcinoid, adenoid cystic carcinoma および mucoepidermoid carcinoma 症例の検討. 気管支学 4 : 369-377, 1982.

16) 北川正信 : びまん性汎細気管支炎進行例における修飾像の病理. 厚生省特定疾患 間質性肺疾患調査研究班 昭和56年度研究報告書 96-98, 1982.

◆ その他

1) 北川正信 : 細胞内イオン動態の変化が腫瘍化に大きな役割? —気道上皮の場合—. 医学のあゆみ 122 : 159-159, 1982.

◆ 学会報告

1) 北川正信, 三輪淳夫, 若木邦彦 : トロトラスT肝癌の3剖検例. 第71回日本病理学会総会, 1982, 4, 東京.

2) 杉山英二, 伊藤正己, 鈴木英彦, 杉森正克, 矢野三郎, 山本恵一, 北川正信 : 原発性肺アミロイドーシスの一症例とその免疫機能の解析. 第22回日本胸部疾患学会総会, 1982, 4, 東京.

3) 松井寿夫, 藤井保寿, 大内純太郎, 高野治雄, 浦山茂樹, 高野 祐, 館崎慎一郎, 北川正信, 深瀬真之 : 骨盤骨に原発せる非分泌型骨髄腫 (IgG-κ) の1症例. 第58回中部日本整形外科災害外科学会, 1982, 4, 大津.

4) Kitagawa M. and Miwa A. : Histopathology of "tumourlet" with special reference to its malignant potential. The IIIrd World Conference on Lung Cancer, 1982, 5, Tokyo.

5) Tatsumura T., Yamamoto K., Ishisaka S., Murakami A. and Kitagawa M. : cis-Platinum combination with Mitomycin C, Adriamycin and 5-Fluorouracil in the treatment of advanced lung cancer. Same as above.

6) Watanabe Y., Iwa T., Kobayashi H. and Kitagawa M. : Results of surgical treatment for lung cancer with N₂ disease. Same as above.

7) 村井嘉寛, 北川正信, 三輪淳夫 : 石綿曝露の指標としての胸膜肥厚斑—剖検肺における検討—. 第23回日本肺癌学会, 1982, 8, 京都.

8) 龍村俊樹, 山本恵一, 津田基晴, 瀬戸 光, 二谷立介, 古本尚文, 北川正信, 三輪淳夫 : 肺癌における所謂縦隔内転移の評価. 同上.

9) 山下直宏, 鈴木英彦, 杉森正克, 杉山英二, 丸山宗治, 泉 三郎, 伊藤正己, 矢野三郎, 北川正信 : CT による肺癌脳転移の検討. 同上.

10) 麻柄達夫, 綱村幸夫, 佐藤日出夫, 渡辺洋宇, 岩 喬, 北川正信 : 術中肺内転移を認めた原発性肺癌症例の検討. 同上.

11) 佐藤日出夫, 若狭林二郎, 渡辺洋宇, 岩 喬, 北川正信 : 原発性肺重複癌の3例. 同上.

12) 三輪淳夫, 北川正信, 村井嘉寛 : 石綿曝露との関連性が問題となる肺癌の2剖検例. 第13回日本肺臓病研究会秋季大会, 1982, 10, 山形.

13) 北川正信, 三輪淳夫, 村井嘉寛 : 富山県イタイイタイ病の27剖検例. 第28回日本病理学会秋期特

別総会, 1982, 11, 東京.

病 理 学 (2)

教 授 小 泉 富美朝
助 教 授 深 瀬 真 之
助 手 若 木 邦 彦
教 務 員 倉 茂 洋 一

◆ 原 著

1) Igarashi R., Morohashi M., Koizumi F., Nitto H., Inomata N. and Sato Y.: Immuno-fluorescence studies of cutaneous blood vessels of 16 patients with systemic lupus erythematosus. *Acta Derm. Venereol. (Stockholm)* **61**: 219-223, 1981.

2) 村沢 章, 東條 猛, 羽生忠正, 牧野正晴, 鈴木昌也, 小野多知夫, 梅谷芳雄, 小泉富美朝: 扁桃摘出により奏効した sterno-kosto-klavikuläre Hyperostose の 4 例—とくに病巣感染との関連について—。整形外科 **33**: 427-433, 1982.

3) 小泉富美朝, 深瀬真之, 若木邦彦: SLE 60 剖検例における冠状動脈病変の臨床病理学的検討。臨床免疫 **14**: 406-418, 1982.

4) 若木邦彦: DNA 投与によるループス腎炎。新潟医学会誌 **96**: 352-356, 1982.

5) 上山武史, 富川正樹, 小泉富美朝: バージャー病早期病態の検討。厚生省特定疾患系統的血管病変に関する調査研究班 1981年度研究報告書 173-177, 1982.

6) 若木邦彦, 深瀬真之, 谷内宗臣, 小泉富美朝: 全身性に PN の癬痕期病変を認めた一剖検例。厚生省特定疾患系統的血管病変に関する調査研究班 1981年度研究報告書 299-303, 1982.

7) 小泉富美朝, 深瀬真之: プレドニン投与実験における血管および筋肉病変。医学のあゆみ **123**: M-53~M-61, 1982.

8) 藤田敏雄, 伊藤 博, 田近貞克, 穂苅市郎, 榎淵統一, 桐山誠一, 麓 耕平, 阿部要一, 藤巻雅夫, 深瀬真之: 肝硬変症による門脈圧亢進症と胃十二指腸潰瘍に更に肝外発育性肝細胞癌を合併した症例の治療経験。肝臓 **28**: 934-941, 1982.

9) 唐木芳昭, 永瀬敏明, 穂苅市郎, 長谷川 詮, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫, 小泉富美朝: 放射線誘発直腸癌の 1 例および外国 74 症例報告例の統計的観察。癌の臨床 **28**: 1309-1319, 1982.

◆ その 他

1) 小泉富美朝: 病巣感染よりみた扁桃。感染症学雑誌 **56**: 556-557, 1982. (シンポジウム抄録)

2) 小泉富美朝: 病理学的立場からみた習慣性扁桃炎。日耳鼻 **85**: 1398-1400, 1982. (パネルディスカッション抄録)

◆ 学会報告

1) 若木邦彦: DNA 投与によるループス腎炎 (シンポジウム)。第 374 回新潟医学会, 1982, 1, 新潟.

2) 深瀬真之, 若木邦彦, 三輪淳夫, 小泉富美朝, 安積宏明, 辻 政彦: 膵内胆管癌術後に発生したアルコール硝子体を伴う脂肪性肝硬変の 1 剖検例。第 71 回日本病理学会総会, 1982, 4, 東京.

3) 北川正信, 三輪淳夫, 若木邦彦: トロトラスト肝癌の 3 剖検例。第 71 回日本病理学会総会, 1982, 4, 東京.

4) 小泉富美朝: 病巣感染よりみた扁桃 (シンポジウム)。第 56 回日本感染症学会総会, 1982, 4, 東京.

5) 横沢隆子, 大浦彦吉, 中川 眸, 近藤昌子, 深瀬真之, 小泉富美朝: 代謝変動について (アデニン投与実験における生化学的ならびに病理学的研究)。第 36 回日本栄養食糧学会総会, 1982, 5, 東京.

6) 深瀬真之, 小泉富美朝, 横沢隆子, 大浦彦吉: 腎臓の病理組織学的変化 (アデニン投与実験における生化学的ならびに病理学的研究)。第 36 回日本栄養食糧学会総会, 1982, 5, 東京.

7) 小泉富美朝: 病理学的立場からみた習慣性扁桃炎 (パネルディスカッション)。第 83 回日本耳鼻咽喉科学会総会, 1982, 5, 盛岡.

8) 小泉富美朝: 悪性関節リウマチの診断と治療について。富山県特定疾患講演会, 1982, 7, 富山.

9) 小泉富美朝: 悪性関節リウマチの診断と副腎皮質ホルモンの血管および筋肉への影響。第 11 回北陸リウマチ研究会, 1982, 9, 富山.

10) 高田 昴, 深瀬真之, 小泉富美朝: いわゆる osteoporomalacia の 1 剖検例。第 36 回北陸医学会総会, 1982, 9, 富山.

11) 小泉富美朝, 渡辺行雄, 小林英人: 習慣性扁桃炎の病理組織学的検討。第 22 回日本扁桃研究会総会, 1982, 11, 東京.

12) 窪田芳樹, 島田一彦, 市田隆文, 紺田健彦, 中野 護, 井上恭一, 佐々木 博, 深瀬真之, 小泉富美朝: 肝硬変に合併した悪性リンパ腫の 1 例。第 117 回日本内科学会北陸地方会, 1982, 11, 金沢.

13) 斎藤清二, 中野 護, 樋口清博, 青山圭一,